

VOL.191

KENP NEWS

KUMAMOTO KEN PTA NEWSPAPER

発行所 熊本県PTA連合会
〒860-0842
熊本市中央区南千反畑町3-7
熊本県総合福祉センター4F
TEL096-354-5919
FAX096-354-5913

●発行責任者 亀崎 清貴
●単位PTA数 277
●発行部数 53,000部

県P連ホームページアドレス
<https://kumamoto-pta.jp>

監修 熊本県人権教育研究協議会
制作 株式会社ワタナベデザイン
印刷 株式会社キャップ

熊本県PTA連合会 定期総会開催

6月6日(土)嘉島町民会館にて、令和8年度熊本県PTA連合会定期総会を開催しました。
県内277単位PTAの代表251人(委任状100含む)の方々にご協力いただきました。
予算案や事業計画案、役員改選案など8議案について承認をいただきました。
また、会場からのご意見で県PTA連合会に対し激励のお言葉も寄せられ、
新たな役員体制のもと令和8年度の活動がスタートしました。



ホームページはこちら

令和8年度 会長あいさつと理事紹介

「優しいハブ」として新しいPTAのかたち

このたび、令和8年度熊本県PTA連合会会長を拝命いたしました。歴史と伝統ある県P連の舵取りを担うこととなり、その責任の重さを強く感じております。
現在、PTAを取り巻く環境は大きく変化しています。少子化による会員数の減少、活動への価値観の多様化、組織運営上の課題など、私たちはこれまでにない転換期を迎えています。
だからこそ今、未来に向けた改革と挑戦が必要であると考えています。

本年度は、「つながる・支え合う・未来へつなぐPTA」を基本理念に掲げ、会員の皆様の声に耳を傾けながら、持続可能な組織づくり、人材育成、財政基盤の強化、そして市町村PTAとの連携強化に取り組んでまいります。
改革は一人ではできません。県内各地区の仲間の力を結集し、対話と共感を大切にしながら、一歩ずつ着実に前へ進めてまいります。
子どもたちの健やかな成長と、保護者・地域・学校がともに支え合うPTAの未来のために、皆様のお力添えを心よりお願い申し上げます。



新会長
亀崎 清貴
玉名郡エリア 三加和小学校



〈写真なし〉

理事 松本 淳
●上天草市

理事 城本 真由美
●人吉市

理事 坂口 智子 ●球磨郡	理事 安部 辰典 ●合志市	理事 渡邊 美子 ●八代郡市	理事 小嶋 和也 ●水俣市	理事 竹下 博徳 ●宇土市	理事 續 政哉 ●山鹿市	理事 岩下 尚史 ●菊池市	理事 城本 貴文 ●菊池郡	理事 酒田 拓也 ●天草郡市	監事 中村 沙織 ●水俣市	監事 渡辺 真 ●山鹿市
家庭教育委員長 清水 厚子 ●阿蘇郡市	広報委員長 吉村 幸夫 ●宇城市 下益城郡	副会長 下山 幸之助 ●葦北郡	副会長 川本 義尚 ●玉名市	会長 亀崎 清貴 ●玉名郡	副会長 池 裕子 ●菊池郡	副会長 後藤 亮 ●阿蘇郡市	会計理事 中崎 恵理 ●上天草市	総務委員長 大塚 浩次 ●人吉市	教養委員長 松藤 茂智 ●荒尾市	理事 稗島 寛浩 ●玉名郡

令和7年度 県P表彰

団体表彰

エリア名	単位PTA名	氏 名
玉名市PTA連絡協議会	玉 名 市 立 高 道 小 学 校PTA	徳永 太志
玉 名 郡PTA連 合 会	南関町立南関第二小学校PTA	寺本 武
菊池郡市PTA連絡協議会	菊 池 市 立 七 城 中 学 校PTA	岩下 尚史
//	菊 陽 町 立 菊 陽 北 小 学 校PTA	古川 永梨
阿 蘇PTA連 合 会	産 山 村 立 産 山 学 園PTA	井 信雄
宇 城PTA連 合 会	宇 土 市 立 宇 土 小 学 校PTA	田上 壮一
天 草PTA連 合 会	苓北町立坂瀬川小学校PTA	西川 祐一
//	天 草 市 立 五 和 中 学 校PTA	池崎 正志
人吉市PTA連絡協議会	人 吉 市 立 東 間 小 学 校PTA	山本誠一郎

個人表彰

エリア名	単位PTA名	氏 名
荒 尾 市PTA連 合 会	荒尾市立荒尾海陽中学校PTA	永田 久士
//	荒尾市立荒尾第四中学校保護者と教師の会	本戸 伸和
玉名市PTA 連絡協議会	玉 名 市 立 玉 名 町 小 学 校PTA	坂梨 剛昭
玉 名 郡PTA 連 合 会	南関町立南関第二小学校PTA	寺本 武
//	和水町立三加和小学校PTA	宮本 知恵
//	玉 東 町 立 玉 東 中 学 校PTA	堤 聡
山鹿市PTA 連絡協議会	山 鹿 市 立 山 鹿 中 学 校PTA	古川 里枝
菊池郡市PTA 連絡協議会	菊 池 市 立 隈 府 小 学 校PTA	小川 翔
//	菊陽町立武蔵ヶ丘小学校PTA	福本 佳奈
//	菊 陽 町 立 菊 陽 西 小 学 校PTA	園田吏都子

個人表彰

エリア名	単位PTA名	氏 名
菊池郡市PTA連絡協議会	合志市立合志楓の森中学校PTA	永清 和寛
//	合 志 市 立 合 志 中 学 校PTA	合志 一馬
//	大津町立大津北中学校PTA	新原 秀樹
阿 蘇PTA連 合 会	阿 蘇 市 立 阿 蘇 西 小 学 校PTA	塚本 良太
//	南小国町立南小国中学校PTA	松本 雅成
宇 城PTA連 合 会	美里町立砥用中学校PTA	村上 良美
天 草PTA連 合 会	上天草市立教良木小学校PTA	山下 誠
//	上天草市立大矢野中学校PTA	河村 幸宣
//	上天草市立姫戸中学校PTA	寺中 寛人
//	苓北町立苓北中学校PTA	田尻 龍一
水俣市PTA連絡協議会	水俣市立水俣第二中学校PTA	田中 裕二
//	水 俣 市 立 袋 中 学 校PTA	須崎あゆみ
//	水 俣 市 立 袋 中 学 校PTA	藤原 貴浩
葦 北 郡PTA 連 合 会	芦 北 町 立 湯 浦 中 学 校PTA	下田 玲香
人吉市PTA連絡協議会	人 吉 市 立 第 一 中 学 校PTA	松本 憲吾
//	人 吉 市 立 第 一 中 学 校PTA	大原 磨美
//	人 吉 市 立 第 三 中 学 校PTA	那須 俊介
球磨郡PTA 連絡協議会	多良木町立黒肥地小学校PTA	中村 英明
//	多良木町立多良木中学校PTA	浦田 修一
//	多良木町立多良木中学校PTA	坂口 智子
//	あさぎり町立あさぎり中学校PTA	桑原 明彦

令和7年度いじめ防止標語の受賞作品紹介

いじめについて考え、いじめをなくすための標語を募集する「いじめ防止標語コンテスト」の令和7年度の入賞作品が決定しました。全国から1,885校・約374,118作品、熊本県では48校・9149作品の応募がありました。子どもたちの思いやりや鋭い視点が生きた応募作品の中から入賞に選ばれた作品をご紹介します。

小学生の部

全国賞	山川 蓮斗	苓北町立志岐小学校	4年生	見のがすな なかまはずれの 友達を
優秀賞	井上 文乃	宇土市立宇土小学校	6年生	遊びだよ 僕は君らの おもちゃなの？
優秀賞	横山 奏心	苓北町立志岐小学校	5年生	見ないふり それが一番 ひきょうだよ
PTA推薦賞	山内 孝仁	南小国町立りんどうヶ丘小学校	6年生	かげ口は、いじめを起こす 悪魔の言葉
PTA推薦賞	村田明実花	八代市立高田小学校	1年生	いじめはだめだよ だってかなしいきもちになっちゃうもん

中学生の部

全国賞	安成 煌生	玉東町立玉東中学校	2年生	「これくらいなら言ってい」 「これくらいならやってい」 その心がいじめの種
優秀賞	井上 莉愛	玉東町立玉東中学校	1年生	気づいてる？ あなたの言葉にはトゲがある。 心に刺さってとれないの。
優秀賞	高野 愛梨	八代市立第四中学校	2年生	画面ごし 感情見えぬ その言葉
PTA推薦賞	山川 龍信	天草市立五和中学校	3年生	関わらない それもいじめの 第一歩
PTA推薦賞	本山 央翔	天草市立河浦中学校	2年生	一言で 人生変わる その言葉 本当に大丈夫か もう一度考えて

令和8年度ふれあい活動事業委嘱校の紹介

ふれあい
読書
研究会

単Pまたは地域を巻き込み「読み聞かせ」や「読書活動」の活性化をはかり、豊かな心を育てることを目的に、企画の審査を行い、今年度は下記の12校に委嘱しました。委嘱PTAには5万円の補助があり、3年に1度、応募できます。

- ① 玉名市立睦合小学校PTA

② 合志市立合志楓の森小学校PTA

③ 合志市立合志中学校PTA

④ 大津町立大津東小学校PTA

⑤ 菊陽町立武蔵ヶ丘小学校PTA

⑥ 南阿蘇村立久木野小学校PTA

⑦ 宇土市立網田中学校PTA

⑧ 上天草市立教良木小学校PTA

⑨ 八代市立高田小学校PTA

⑩ 八代市立麦島小学校PTA
- ⑪ 芦北町立田浦小学校PTA

⑫ 人吉市立大畑小学校PTA



親子
ふれあい
デー活動

家庭・学校・地域において自然とふれあい、友人や地域の人々との広い人間関係をつくることを目的に、今年度は、下記の19校に委嘱しました。委嘱PTAには2万円の補助があり、毎年応募できます。

- ① 玉名市立睦合小学校PTA

② 山鹿市立鹿北小学校PTA

③ 山鹿市立山鹿中学校PTA

④ 合志市立合志楓の森小学校PTA

⑤ 合志市立西合志第一小学校PTA

⑥ 合志市立合志中学校PTA

⑦ 宇土市立網田中学校PTA

⑧ 上天草市立姫戸小学校PTA

⑨ 上天草市立登立小学校PTA

⑩ 天草市立佐伊津小学校PTA
- ⑪ 天草市立楠浦小学校PTA

⑫ 天草市立倉岳小学校PTA

⑬ 苓北町立都呂々小学校PTA

⑭ 八代市立麦島小学校PTA

⑮ 芦北町立湯浦中学校PTA

⑯ 芦北町立田浦中学校PTA

⑰ 人吉市立東間小学校PTA

⑱ 人吉市立大畑小学校PTA

⑲ 人吉市立第一中学校PTA

単P紹介

笑顔とあいさつが
つなぐ 鹿北小

山鹿市立
鹿北小学校PTA

県北

山鹿市エリア

児童数

119人

教職員数

31人

校長

● 内古閑見至

PTA会長

● 安田朋弘

原稿執筆者

● 安田朋弘



PTA 研修会の様子



交通指導・あいさつ運動

鹿北小学校PTAは、「心清らに 智を究め 故郷(ふるさと)に誇りをもつ
たくましい鹿北小の子どもを育てる」の運営目標のもと、家庭・学校・地
域が連携して活動しています。

毎年行っているPTA研修会では「睡眠」や「情報モラル」等をテーマに、
家庭から生活リズムを整える大切さを学ぶ良い機会となっています。

また、年間を通して「交通指導・あいさつ運動」に取り組んでおり、通学
路の安全確保や危険箇所の把握の他、子どもも保護者も元気に朝のあ
いさつを交わし、「ありがとう」の感謝の言葉を伝える環境づくりに努め
ています。

今後も子どもたちの安心・安全を守り、たくましく成長してくれるこ
とを願い、また会員同士の親睦も深め、楽しみながら活動を行ってい
きます。

単P紹介

無理なくつながる
優しいPTAに

八代市立
高田小学校PTA

県南

八代市エリア

児童数

356人

教職員数

33人

校長

● 村本 恭子

PTA会長

● 苑川 知香

原稿執筆者

● 苑川 知香



高田小学校



学校周辺の風景

学校教育目標「夢の実現に向けて、主体的に学び続ける子供の育成」
と、校訓「人・物・時を大切に」のもと、児童・家庭・地域・学校・行政が一体
となり教育活動を進めています。本年は、「時を大切に」の実現を目指し、
ノーチャイムの取組を始めました。

令和5年度に学校創立百五十周年を迎え、令和7・8年度八代市から
「体力向上実践事業校」指定を受け、年間を通して児童の体力向上を目指
しています。

PTA活動では、「できる人が、できる時に、できることを」をモットーに
活動しています。新たな取組として、ベルマーク回収やアルミ缶回収、校
内愛校作業などに取り組みます。つながりを大切にしながら、無理なく協
力し合えるPTAを目指しています。



人吉西小の輝ける未来へ向けて

人吉市立人吉西小学校 校長 小柿 勇

現在、209名の子どもたちは、「夢や目標に向かって、自ら学
び続け、未来を切り拓いていく児童の育成」の学校目標の
もと、「誠実」「友愛」「勉学」「健康」の校訓を重んじながら、将来、
より豊かに、より賢く、より逞しく生きていくことができるよ
うに、仲間と共に学び合い、支え合いながら日々成長していま
す。そして、昨年度に開催された創立百五十周年記念事業が、
子どもたちの成長を今も後押ししてくれています。この事業
は、学校・家庭・地域が一体となった教育活動の先駆けにもな
りました。これはまさに、新学習指導要領に謳われている「社
会に開かれた教育課程」の実現そのものであったと思います。



創立百五十周年記念式典(5・6年生児童発表)



記念事業の“人文字”

今年度も学校教育目標の実現に向けて、「勇(優)気」「やる
気」「元気」をスローガンとして、地域と共にある学校づくりを
進めています。「勇(優)気」は、思いやる力と地域を愛する力を
育みます。「やる気」は、自ら学ぶ力とコミュニケーション能力
の育成につながります。「元気」は、体力と自己管理能力のキー
ワードです。代々受け継がれてきた三つのスローガンを児童、
保護者、地域と共有し、人吉西小の輝ける未来へ向けて、皆様
と一緒に歩みを進めていきたいと思っています。

連載記事
第6回

県P連って?

【番外編】会務報告

学校給食会用パン品質審査会
開催日 R8.2.19(年3回)

県P連の本会事業を図る上で、各エリア
の協議会や教育機関との協力はもちろ
んのこと、その他各種教育関係団体との連
携も非常に重要になります。これまでの
記事でも連携の概略は掲載してきました
が、今回は「県学校給食会」についてご紹
介します。



学校給食のパンは、国産小麦100%！ 元理事 川畑愛子

皆さんご存知でしたか？熊本県の給食パンは100%国産小麦を使っています。その
うちの60%は県産小麦です。

輸入される小麦の多くは消毒されるため、安心・安全の面から国産の小麦にこだわっ
ています。また学校給食用パンは年に3回、品質審査会を開催しています。

2月に開かれた審査会では、基準パンの食パン、コッペパンをはじめ、今年度より提供
されている熊本県産のトマトパンなど8種類のパンを審査しました。

日々、子どもたちの口に入る大事な食べ物。私も県の保護
者代表として緊張感を持って出席しました。審査委員は熊
本県の給食関連団体の代表者10人で構成されています。
パンの形、香り、外観や焼き具合、パンの食感、味など多岐
にわたり審査し、意見を発表し合います。もし基準に満たな
い点数であれば、厳しい判断もされます。

このような審査会を通して、学校給食用パンの品質向上
を図り、限られた給食費の中で、子どもたちのために学校
給食の円滑な実施につながっています。



学校給食会パン審査会の様子

小・中学生総合保障制度 ご案内 [こども総合保険]

たくさんの安心で大切なお子さまの成長をサポートします



補償内容について
3分間の動画にまとめました



どのような
補償があるか、
ご確認ください

賠償補償

お友達にケガを
させる



自転車事故



身体の補償

通学中のケガ



日常生活の
ケガ



育英費用補償

扶養者が事故で
重度の後遺障害



■制度に関するお問合せ先(取扱代理店)

株式会社コーリン(熊本県PTA連合会 保障制度事務局) 0120-228-553
受付時間/ 平日 午前9:00~午後5:00

〒810-0022 福岡市中央区薬院4丁目3-5 セレス薬院5F <https://www.pta-corin.com/>

■引受保険会社(幹事会社)AIG損保(非幹事会社)東京海上日動、損保ジャパン、三井住友海上、CHUBB

○この広告は「小・中学生総合保障制度(こども総合保険)」の概要についてお伝えしています。

ご加入の際は必ずパンフレット及び重要事項説明書をご覧ください。

90-028(2027-04)

こんな時、安心です!



給付について
「たとえば
こんなとき…」

P災コース 児童・生徒

中高生が、自転車通学中(学校の許可有り)に、
左折車に巻き込まれ、負傷した
(P災コース・交通事故共済金)

児童・生徒の登下校時の交通事故による
死亡・後遺障害(学校管理下)
(P災コース・死亡・後遺障害共済金)

部活動中に打撲により
前歯が2本破折したため、
保険外の歯科補てつ治療が
必要になった
(P災コース・歯科特別共済金)



安互コース 保護者(PTA会員)

中体連主催の試合に出る中学生を
会場まで自家用車で送った際に、
信号待ちで停車中に追突され、
運転していた母親が負傷した
(安互コース・交通事故共済金)



PTA保護者会員が、運動会の準備のため、
テント設営をした際、手をはさみ負傷した
(安互コース・負傷共済金)



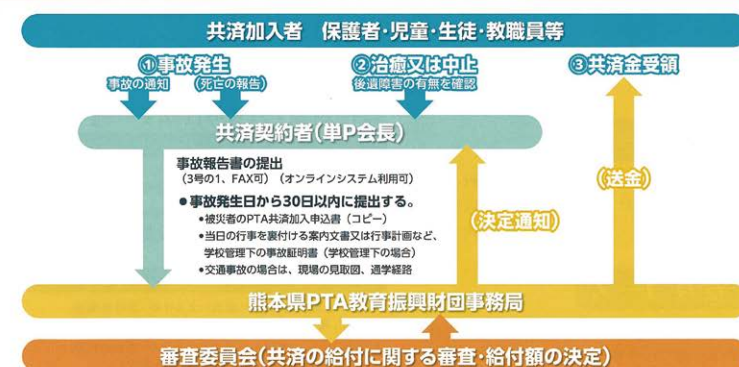
小学校の授業参観に参加したPTA保護者会員が、
校内の階段から転落して骨折した
(安互コース・負傷共済金)

PTA主催のミニバレーボール大会の練習中に
PTA保護者会員がアキレス腱を断裂した
(PTA活動)

(安互コース・負傷共済金)

PTA共済金 給付の例

災害発生から給付までの流れ



お問い合わせ

熊本県PTA共済に関するご質問等は…
一般財団法人 熊本県PTA教育振興財団事務局まで
フリーダイヤル:096-223-7119
(電話受付時間 9:00~17:00(月~金))

各種お手続き

学校のPTA共済担当者へ
ご連絡ください

熊本県PTA共済

検索



令和7年度リーダー研修会報告



前教養
委員長
松本 淳

令和8年2月28日に宇土市民会館にて開催しました。
新年度の会長、副会長候補となられる皆さんを対象に、単
位PTAリーダーとしての心構えや組織論、法的根拠等を学
ぶ機会として毎年開催しており、今回は183人の会員が参加
しました。

アンケートでは96%の参加者から「今後の活動に役に立
つ」との評価をいただきました。今後も会員の皆様に寄り
添った研修の形態や内容を追求し、PTA活動のさらなる充
実に努めてまいります。

県Pあらお大会 11/28(土)



第52回
あらお大会
実行委員長
松藤茂智

第52回熊本県PTA研究大会あらお大会実行委員長の松
藤です。一昨年から実行委員会を設立し、鋭意、準備を進め
ているところです。

私自身、令和4年度熊本県PTA研究大会のやまが大会
におけるeスポーツの講演会で多くの学びがあり、この学び
を地域や市Pの事業で活かし実践した経験がございます。

あらお大会においても、たくさんの方に多くの学びがあ
り、県内各地でその学びの成果が広がっていくような大会
となるよう頑張っております。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。

編集後記



副会長
下山幸之助

広報誌のデザインを大幅に変更して2号目となりました。
前号の発刊後にはたくさんの方から反響があり、広報委員
会として嬉しい言葉も多くいただきました。総会時にもお伝
えしましたように、今年度はデジタルツールも更に活用して
会員の皆様にお知らせや周知ができるように、広報委員会
は全力で努めて参ります。本号も最後までお読みいただき、
誠にありがとうございました。

子育ての悩みや不安を軽減したい
最近ちょっと疲れやすい
親同士のつながりを作りたい

子育ての悩み、
一人で抱えて
いませんか?

楽しく
子育て!
「親の学び」
講座

Q.「親の学び」ってなあに?

A. 参加体験型の講座です!保護者同士
が交流しながら、楽しく「子育ての
ポイント」を学んだり、「つながり」
を深めたりすることができます。

【講座の主な流れ】

①ねらいの確認
②アイスブレイク
③グループワーク(中心的内容)
④まとめ・振り返り

参加者の声(保護者)

「同じ悩みを持つ人と話せて、子育ての不安が少し軽くなりました」
「子育てへのヒントがたくさんもらえました!」
「楽しく学べて、子育てに前向きになれました!」

こんな講座
の方法も
あります!

スマホでも楽しく学べる!「親の学び」オンデマンド講座

睡眠編 スマホ編 朝ごはん編 デジタル機器編 体験活動編 読書活動編 子どもの接し方編

子どもの睡眠、気
になりませんか?

スマホとの付き合
い方を考えよう

元気な一日は
朝ごはんから!

ゲームやSNS、ど
う向き合う?

やってみよう!学
びは体験から

本を読む楽しさを
伝えよう!

子どもの接し方
を考えよう

【「親の学び」講座】についてのお問い合わせは、
右記問合せ先又は最寄りの教育事務所や市町村教育委員会
までご連絡ください。

問合せ先
熊本県教育庁市町村教育局
社会教育課 家庭教育支援班
TEL(096)333-2697